

元気を届ける

出張ライブ

名古屋のアマバンド

名古屋市のアマチュアバンドによるボランティアの出張ライブが人気を呼んでいる。高齢者や知的障害者の施設、不登校児の学校などから引っぱりだこ。親しみやすい曲に触れ、世代や境遇を問わず、「表情が明るくなった」「楽しい」と反響は大きい。一緒に歌い踊り、笑顔の輪に引き込んでくれるのが魅力のようだ。

先月、名古屋市区のナンパーに、約百人の知的障害者更生施設に、居者や保護者から自然とギターやドラム、キーボードなど奏者総勢約十人、最後は半数以上が立ち上のバンドが登場した。「翼が、思い思いのダンスをください」となりのに歓声を上げた。「楽しい」と満面の笑

障害者施設などで人気

みの人居者の女性(42)。している子まで踊って歌施設の担当者も「生演奏 っていた」と喜ぶ。はなかなか聴けない。み演奏したのは「ボランんな表情が明るくなった ティアバンド オブリガた。普段は黙って作業をード」(名古屋市区)。



障害者前に手話を交えて歌う「オブリガード」のメンバー(名古屋市区)

昨年九月、リーダーでドラムの前谷昭人さん(42)とボーカルの浜崎由美子さん(44)が二人で結成。正式メンバーは九人まで増えた。年齢は二十五〜四十六歳、職業も主婦や会社員、自営業と様々だ。愛知県を中心にこれまで十回の公演を行い、時には手弁当で岐阜県山村に向かうことも。現在は病院や幼稚園など各施設から依頼が次々と舞い込み、月に最大三回をこなす予定だが、ここ三カ月間は日程が合わず、約十件断らざるを得なかったほどだ。

「音楽には不思議な力がある。あらゆる人にその力を感じてもらい、元気があふれる」と浜崎さんと。選曲はアニメの主題歌から演歌まで、各年代が楽しめる曲が中心だ。カステネットやトリアングルなどの楽器約三十個を貸し出し、演奏の台などを工夫を凝らしている。

第二者 関大教

パロマ 売した隣 による一酸 中毒事故 七日の定 第三者に 委員会のメン た。八月 を開く。 のほか、 リコール を検討して

メンバ 光・日本 会常務理事 弁護士、此 ー・ヒュー ス・コン 長の四人。 などは今

伊藤栄 消費者 ンパーを 影響が出 をやめられ 交流はやは

漁船銃撃

ビザなし交流に影

強まる反発 見直し論も

北方領土歯舞諸島の目黒島付近で「第31吉連丸」がロシアの警備艇に銃撃・拿捕(だほ)された事件が、北方四島の旧島民の日本人と北方四島のロシア人の相互訪問「ビザなし交流」に影を落としている。ロシアへの反発を強める地元根室市から見直し論が浮上。直近の訪問事業はほぼ予定通り

北方領土歯舞諸島の目黒島付近で「第31吉連丸」がロシアの警備艇に銃撃・拿捕(だほ)された事件が、北方四島の旧島民の日本人と北方四島のロシア人の相互訪問「ビザなし交流」に影を落としている。ロシアへの反発を強める地元根室市から見直し論が浮上。直近の訪問事業はほぼ予定通り

求運動関係者、研究者らが対象で日ロ双方の約一万三千人が往来した。十四年の実績がある事業だが、根室市の藤原弘市長は十六日、交流事業や医薬品・食料の提供などの人道支援について「取りやめるべきだ」と発言。外務省ロシア課にも文書で中止を申し入れた。同課の担当者は「交流事業の意義を理解してもらったためにも、今後、根室市との話し合いを検討する必要がある」という。

北方四島から現在、リサイクル施設の視察などで、ロシア人の自然環境専門家ら十人が札幌市などで訪問中。十七日午後には予定している根室市での市民との集会も実施する。

水谷圭さん(40)。「交

男が住宅侵入、

内閣府